

記念館だより

2021年1月号

2021年のはじめに

加藤 輝勢子

あけましておめでとうございます。

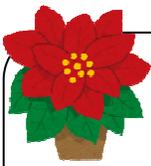
私たちの住むところは2021年の年始は穏やかな天気恵まれましたが、大雪であったり、寒波があり、寒さなど厳しい年初めを迎えたところもありました。どうぞ平穏な日々が過ごせるようにと祈ります。

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて私たちは随分と不自由さを感じました。いろいろなところで規制があり、記念館の活動にもできたものとできなかったものがありました。そして今なお、感染拡大が続いております。記念館としてもしっかり消毒、換気などに努めます。子どもたちも密を避けながら、マスク、手洗い、消毒等をしっかりしていきたいと思えます。

大雪と言えば、日本海側の大雪はとても大変そうです。記念館では、毎年2月に山形県戸沢村角川に農村留学を行っていました。子どもたちは雪遊びを体験し、民泊で地元の方と交流することです。何回か参加している子どもたちは田舎のおじいちゃんやおばあちゃんのところへ帰ったかのようにのびのびと交流しています。このプログラムは2005年から始まりました。たくさん

の子どもたちが参加し、民泊でお世話になりました。今でも、交流が続いている子ども（青年）もいるようです。受け入れてくださる民泊の方が教えてくれたことですが、東日本大震災の折、安否を尋ねて電話をくれたのが農村留学に参加していた子どもだったと、本当にうれしかったと話されていきました。ほかにもいろいろな話を伺っていますが、雪遊びだけではない、心の交流ができるプログラムだと思っています。しかし、今年度は新型コロナウイルスの影響でこのプログラムは中止になりました。感染拡大で行くことも困難ではありますが、受け入れ先でも宿泊のリスクがあると受け入れを中止したと連絡をくれました。行く私たちも、迎えてくださる方々もお互いに楽しみにしていたので本当に残念ですが、また、必ず再開する約束をしました。落ち着いたら、ぜひ行きたいと思っています。

2021年、新型コロナウイルスの感染拡大がまだまだ続きそうですが、予防と消毒をしながら、子どもたちとできること、記念館でできることを模索しながら、健康に十分注意して歩みたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



学童クラブ

12月の一コマ



12月といえば、クリスマスを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。

記念館学童クラブもクリスマス会が毎年大きな行事でしたが、今年は小規模で育成中に行う形になりました。小規模であっても、クリスマスツリーを子どもたちと飾りつけしたり、キラキラした折り紙でオーナメントを作る工作进行了りと楽しいアドベント期間でした。クリスマス当日には、子どもたちのプレゼントやサンタさんの話で持ち切り！それぞれが今年なりのクリスマス期間を過ごせたかと思います。

今年の冬休みは少し短いですが、今度は年末・お正月の話子どもたちから聞くのが楽しみです。(内野)



コスモス会

～高齢者家庭配食ボランティア活動～

先日ある利用者の方から「年末から年始にかけて配食がないので困る」という声をいただきました。もしかして皆さんのご近所に一人暮らしのお年寄りがお住まいではありませんか？一人暮らし家庭にはこういうリスクがあるとされています。

<高齢者の一人暮らしで生じやすい問題>

1. 低栄養に陥る
2. 認知症が進行する
3. 詐欺などの犯罪被害に遭う
4. 生き甲斐の消失・老人性うつ病
5. 孤独死の可能性も

もしもそうした状況に出会ったら、特に1、3、5の場合は以下へすぐご連絡を。

1. 救急相談センター #7119
3. 消費者ホットライン 188 (いやや)
5. 向島警察署 03-3616-0110

記念館トピック

【賀川研究会】

『四十年の恵み～本所基督教産業青年会・日本基督教団東駒形教会四十年史』を読み進めています。

1/21(木) 19:00～

本所賀川記念館3F ホール

※ 新型コロナウイルスの拡大状況によっては延期となる場合があります。

美術教室



第2～4週水曜日 15:00～17:00

講師：亀田谷亜礼先生

(今年度は新規入会を休止しています)

ピアノ教室

毎週月曜日

講師：土屋 絃枝先生

